

取扱説明書

もくじ

- 安全にお使いいただくために … P.2～3
- 各部名称・セット内容 …… P.3
- ご使用前に …… P.4
- ご使用方法 …… P.4～7
- お手入れ方法 …… P.8
- 故障かな?と思ったら … P.9
- 製品仕様 …… P.10
- 保証書 …… P.11

D-STYLIST



家庭用
(業務用として使用しないでください)

ライソン株式会社 お客様サービスセンター
〒577-0034
大阪府東大阪市御厨南2-1-33
06-6789-1199 月～金(祝日のぞ)10～16時

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用前に必ずお読みください。

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。下記の記号とその意味は次のようになっています。

製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。



警告

この表示は、内容を無視し間違った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う危険性の高い内容を示しています。



注意

この表示は、内容を無視すると対人的に障害を負ったり、対物的に損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

●使用中、プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止して、弊社「お客様サービスセンター」にお問い合わせください。

*電源コードが破損した場合、危険を防止するため、コードの交換は製造業者・その代理店・製造業者と同等の有資格者がおこなわなければなりません。

*傷んだプラグやコードは絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。感電、ショート、発火の原因になります。

●分解・改造は絶対にしないでください。*感電、ショート、発火の原因になります。

●交流100V、定格15A以上で使用してください。(交流100V以外では使用しないでください。)

*火災・感電の原因になります。

●電源プラグはコンセントに正しくしっかりと奥まで差し込んでください。*感電・ショート・発火の原因になります。

●コンセント部分に水や埃などがつかないようにしてください。*感電・ショートの可能性があります。

●電源コードに対して以下の行為はしないでください。

無理に曲げる・ねじる・引っ張る・束ねたまま使用する・何かを上に乗せる・加工する

*感電・ショート・発火の原因になります。

●コンセントは二股以上の配線で使用しないでください。

*電力を超えた使用は、コンセント部分の発熱、発火の原因になります。

●本体のお手入れは、コンセントから電源プラグを抜いてからおこなってください。

*やけど、感電、ケガを負う可能性があります。

●本体を水に浸けたり、本体を丸洗いはしないでください。*感電、ショートの可能性があります。

●「コーヒーサーバー」・「フィルターバスケット」・「メッシュフィルター(または市販の紙フィルター)」をセットしない状態で使用しないでください。*やけど・ケガ・故障の原因になります。

●子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところに置かないでください。*やけど・感電・ケガを負う可能性があります。

注意

●不安定な場所や熱に弱い材質の場所で使用しないでください。*火災の原因になります。

●使用時以外は電源プラグはコンセントから抜いてください。*ケガややけど、漏電の原因になります。

●使用中や使用後しばらくは、本体および高温部を触らないでください。*やけどの原因になります。

●抽出中に「フィルターバスケット」部分を触らないでください。*やけどの原因になります。

●空焚きしないでください。*故障・やけどの原因になります。

●家具や壁、燃えやすいものの近くで使用しないでください。

*熱気や蒸気でやけどや対物的に損害を与える原因になります。

●屋外や水気の多い場所では使用しないでください。*感電・ショート・製品故障の原因になります。

●直射日光のあたる場所では使用しないでください。*発火・製品故障の原因になります。

●設置の際は電源コードを足で引っ掛けたり、踏んだりしないようご注意ください。

*ケガややけど、製品故障の原因になります。

●使用中は絶対に製品から離れないでください。*火災の原因になります。

●「フィルターバスケット」・「メッシュフィルター(または市販の紙フィルター)」にコーヒー粉以外のものを入れしないでください。*製品故障の原因になります。

●水以外のものを入れたり沸かしたりしないでください。*故障・焦げつきの原因になります。

●ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は掃除をこまめにしてください。

*本体内部にカルシウム分が付着しやすくなったり、本体内部のパイプをふさいだり、蒸気口を塞ぎ故障の原因になります。

注意(つづき)

●連続で抽出する場合は、電源を切った状態で5分以上休ませた後で抽出してください。

*本体が熱いうちに給水タンクに水を入れたり、本体を動かすとやけどの原因になります。

●コーヒーサーバーは直火にかけないでください。*ガラスが割れたり、取っ手が変形する可能性があります。

●使用後は、電源を切って電源プラグを抜き、本体が冷めたことを十分に確認したうえでお手入れをし、収納してください。*やけどの原因になります。

●お手入れにベンジン・シンナー系の溶剤は使用しないでください。また、みがき粉・金属たわしを使用しないでください。*製品の変色・変形・故障・傷の原因になります。

●使用後の保管は、お子様の手の届く場所で保管しないでください。*思わぬ事故・ケガの原因になります。

●製品を落としたり、ぶつけたり等の強い衝撃を与えないでください。

*製品故障・ガラス割れや傷の原因になります。

●誤った使用方法で取り扱わないでください。

●コーヒーの抽出目的以外では使用しないでください。

各部名称・セット内容

本体

●給水タンク

コーヒーサーバー

※1杯分淹れる場合は約150mlを計量してください。

コーヒーサーバー
目盛り

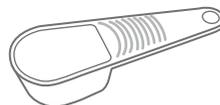
— 4 —

— 3 —

— 2 —

付属品

●計量スプーン



●バスケットホルダー

●メッシュフィルター

●フィルターバスケット

●電源スイッチ



消耗部品

※下記に記載されているのは消耗部品です。自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合、保証の対象外となります。

●コーヒーサーバー

●メッシュフィルター

●フィルターバスケット

●計量スプーン

ご使用前に

初めてご使用する場合やしばらく使っていなかった場合は、本体内部にほこりやゴミなどが付着している可能性があります。以下の手順で本体内部の洗浄をしてから使用してください。

- ①『フィルターバスケット』『メッシュフィルター』『コーヒーサーバー』『計量スプーン』を水洗いします。
- ②『給水タンク』のフタを開け、MAXの表示まで水を入れます。
- ③『給水タンク』のフタを閉め、『フィルターバスケット』『メッシュフィルター(または市販の紙フィルター)』『コーヒーサーバー』をセットします。
- ④『電源スイッチ』を押し、水だけで抽出します。
- ⑤抽出が終了したのを確認し、『コーヒーサーバー』のお湯を捨て、水ですすぎます。

■ コーヒー粉・水の量の目安 ■

カップ・グラス杯数 (約150ml/杯)	ホットコーヒー		アイスコーヒー	
	水の量 (ガラスサーバー目盛り)	コーヒー粉の量 (計量スプーン すりきり)	水の量 (ガラスサーバー目盛り)	コーヒー粉の量 (計量スプーン すりきり)
1杯	約150ml ※計量してください	2杯 (約12g)	—	—
2杯	2カップ	3杯 (約18g)	約150ml ※計量してください	4杯 (約24g)
3杯	3カップ	4杯 (約24g)	—	—
4杯	4カップ	5杯 (約30g)	2カップ	6杯 (約36g)

※豆の種類やお好みに合わせて量を加減してください。

※コーヒー粉は約40g以上入れないでください。故障の原因になります。

※アイスコーヒーは1杯分だけ作ることができません。

本体は安定したテーブルなどの上に設置します。※水平で安定感のある、熱に強い場所に設置してください。

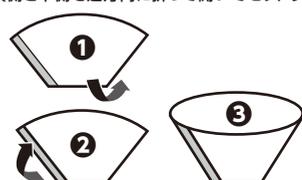
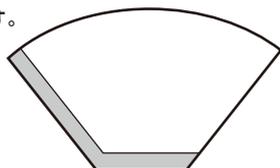
■ 市販の紙フィルターを使用する場合 ■

< 紙フィルターの折り方 >

横側と下側を逆方向に折って開いてセットする

市販の紙フィルターも使用できます。下記仕様のものをご使用ください。

- ・2~4杯用
- ・サイズ: (1x2)または(102)
- ・台形型



ご使用方法 (ホットコーヒーの作り方)

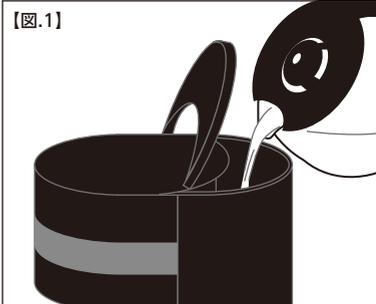
1. 『給水タンク』に水を入れる

- ①『コーヒーサーバー』に抽出したい量の水を入れます。
- ②『給水タンク』のフタを開け、①の水を入れます。
【図.1】

※『給水タンク』に水を入れるときは、直接水道の蛇口から入れないでください。『コーヒーサーバー』を使用し、本体に水がかからないようご注意ください。

※MAX目盛り以上の水は入れないでください。吹きこぼれの原因になります。

※『給水タンク』に入れた水は1回の抽出で全て使用されますので、お飲みになるコーヒーの量に応じて水を入れてください。



ご使用方法 (ホットコーヒーの作り方 つづき)

2. コーヒー粉を入れる

- ①『計量スプーン』でコーヒー粉を計量します。
※コーヒー粉の量はp.4「コーヒー粉・水の量の目安」を参照してください。

- ②『フィルターバスケット』にセットした『メッシュフィルター』にコーヒー粉を入れます。
【図.2】

※『メッシュフィルター』の代わりに、市販の紙フィルター(2~4杯分用)を使用することができます。
※フィルターが浮かないよう確実にセットしてください。お湯がこぼれたり、コーヒーが溢れる原因になります。

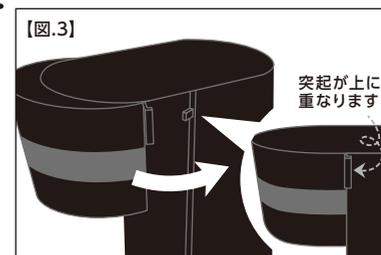


3. 本体にセットする

- ①『バスケットホルダー』を確実に閉めます。
※カチッとなるまで閉めてください。

『バスケットホルダー』を軽く持ち上げると閉まりやすくなります。

- ②『コーヒーサーバー』を本体にセットします。



4. コーヒーを抽出する

- ①電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ②『電源スイッチ』を押します。
【図.4】



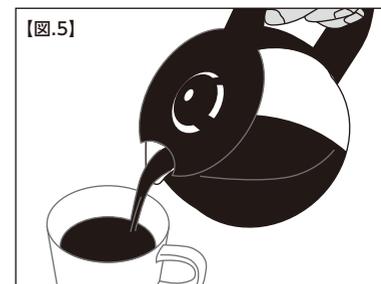
5. コーヒーをカップに注ぐ

- ①コーヒーの抽出が終わったら、本体から『コーヒーサーバー』を取り出し、コーヒーをカップに注ぎます。
【図.5】

※あらかじめカップを熱湯などで温めておくと、より美味しくお召上がりいただけます。

※コーヒーの抽出が完了しても、『フィルターバスケット』にお湯が残っている場合があります。お湯や蒸気が完全に止まるまでお待ちください。

※使用中や使用後しばらくは、本体および高温部を触らないでください。やけどの恐れがあります。



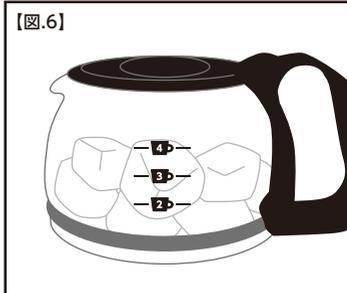
保温機能について

抽出が終了後、自動で保温モードに切り替わり、電源スイッチをONにしてから約40分後に自動で電源が切れます。

- コーヒー本来の「香り」と「風味」は、抽出から時間がたつと失われていきます。抽出後なるべく約15分以内で、コーヒーをお召上がりください。
- 長時間の保温は、本体が加熱されるため故障の原因にもなります。製品を長くお使いいただくためにも、保温時間は約15分以内を推奨します。

Point!

- アイスコーヒー用のコーヒー粉を使用してください。
- 水は氷を入れていない状態で合わせた量を入れてください。(氷を入れていない状態で)
- サーバーに氷を入れてから本体にセットしてください。【図.6】
氷の量の目安:バラ氷 約10個
- 氷で薄くなるので、ホットコーヒーより濃くなるよう抽出してください。
(p.4「コーヒー粉・水の量の目安」参照)



【図.6】

1. 『給水タンク』に水を入れる

- ①『コーヒーサーバー』に抽出したい量の水を入れます。
※水の量はp.4「コーヒー粉・水の量の目安」を参照してください。
 - ②『給水タンク』のフタを開け、①の水を入れます。【図.7】
- ※『給水タンク』に水を入れるときは、直接水道の蛇口から入れないでください。『コーヒーサーバー』を使用し、本体に水がかからないようご注意ください。



【図.7】

2. コーヒー粉を入れる

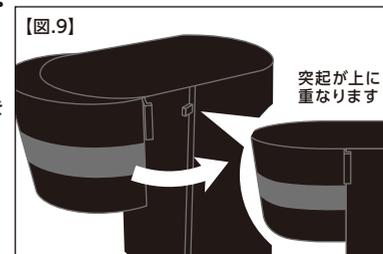
- ①『計量スプーン』でコーヒー粉を計量します。
※コーヒー粉の量はp.4「コーヒー粉・水の量の目安」を参照してください。
 - ②『フィルターバスケット』にセットした『メッシュフィルター』にコーヒー粉を入れます。【図.8】
- ※『メッシュフィルター』の代わりに、市販の紙フィルター(2~4杯分用)を使用することができます。
※フィルターが浮かないよう確実にセットしてください。
お湯がこぼれたり、コーヒーが溢れる原因になります。



【図.8】

3. 本体にセットする

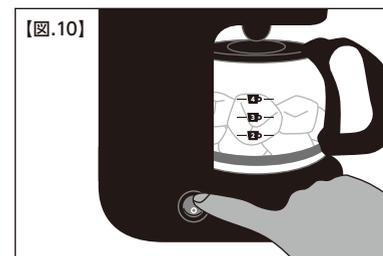
- ①『バスケットホルダー』を確実に閉めます。【図.9】
※カチッとなるまで閉めてください。『バスケットホルダー』を軽く持ち上げると閉まりやすくなります。
- ②『コーヒーサーバー』に氷を入れ、本体にセットします。
※氷の量の目安:バラ氷 約10個



【図.9】

4. 氷入りのサーバーにコーヒーを抽出する

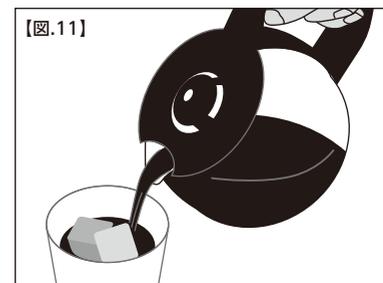
- ①電源プラグをコンセントに差し込みます。
 - ②『電源スイッチ』を押します。【図.10】
- ※抽出が終わったら、すぐに本体からサーバーを取りはずしてください。保温機能により氷が溶けます。



【図.10】

5. コーヒーをグラスに注ぐ

- ①グラスに氷(バラ氷3個程度)を入れます。
※あらかじめグラスを冷やしておくと、より美味しくお召し上がりいただけます。
 - ②コーヒーの抽出が終わったら、本体から『コーヒーサーバー』を取り出し、グラスにコーヒーを注ぎます。【図.11】
- ※コーヒーの抽出が完了しても、『フィルターバスケット』にお湯が残っている場合があります。お湯や蒸気が完全に止まるまでお待ちください。
※使用中や使用後しばらくは、本体および高温部を触らないでください。やけどの恐れがあります。



【図.11】

- ※コーヒー粉・水の量はお好みに応じて調整してください。
※連続で抽出する場合は、電源を切った状態で5分以上休ませた後で抽出してください。
※お手入れする場合は、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めたことを確認してからおこなってください。

お手入れ方法

各部のお手入れの方法

- ※本体が十分冷めていることを確認してください。
- ※電源プラグがコンセントから外れているか確認してください。
- ※食器洗い機は使用しないでください。

(1)『フィルターバスケット』・『メッシュフィルター』・『コーヒーサーバー』

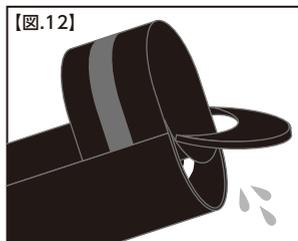
●『メッシュフィルター』『フィルターバスケット』は、それぞれをお使いになるたびに必ず台所食用洗剤を使って洗い、十分すすいで、乾燥させてください。

- ※抽出済みのコーヒー粉は『バスケットホルダー』に放置せず、早めにお手入れしてください。そのまま放置すると、カビや雑菌が繁殖する原因になります。
- ※金属製のものは傷がつくので絶対に使用しないでください。
- ※『コーヒーサーバー』の洗浄中、ガラス部を割らないよう取り扱いにご注意ください。

(2)『本体』

●『給水タンク』に水が残っている場合は、『給水タンク』を下向きにして、本体に水がかからないように水を捨ててください。【図.12】

- ※本体内部に水が入り、故障の原因になります。十分ご注意ください。
- ※洗浄後の『フィルターバスケット』・『メッシュフィルター』・『コーヒーサーバー』をセットし、水だけのみで抽出するとより清潔に保てます。抽出したお湯は捨ててください。



【図.12】

●固く絞ったぬれ布巾などで汚れを拭き取ってください。本体の汚れがひどいときは、濡れ布巾に薄めた台所用中性洗剤を含ませ、固く絞ってから汚れを拭き取ってください。乾いたキレイな布巾で水分・洗剤分を拭き取り、十分乾かしてください。

- ※本体は、水洗いできません。水をかけたり、丸洗いしないでください。
- ※お手入れにベンジン、シンナー系の溶剤や、研磨剤入りの洗浄剤は使用しないでください。製品の変色、変形、故障の原因になります。

●本体内部や『給水タンク』の水アカなどの汚れは、クエン酸洗浄をおこなってください。クエン酸を溶かした水(水500mlにクエン酸10g程度)を『給水タンク』に入れ、『メッシュフィルター』・『フィルターバスケット』・『コーヒーサーバー』を本体にセットし、『電源スイッチ』を押します。クエン酸洗浄が終わったら、匂いを取るため、水のみでの抽出を3~4回繰り返してください。

- ※お湯の出が悪くなったり、ドリップに時間がかかるようになります。定期的にクエン酸洗浄をおこなってください。

収納

- お手入れ後、湿気の少なく直射日光に当たらないところに保管してください。
- ※使用後の保管は、お客様の手の届く場所で保管しないでください。思わぬ事故、ケガの原因になります。

故障かな?と思ったら

■修理を依頼される前にご確認ください

- 下記の場合、故障ではなく再確認いただくことで、問題が解消する場合があります。
- それでも問題が解消しない場合は、ただちに使用を中止しコンセントから電源プラグを抜いてください。安全を確認したうえで弊社「お客様サービスセンター」にご相談ください。
- ご家庭での修理、分解は絶対におこなわないでください。

問題事例	再確認するところ	問題解消の方法
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントに正しく差し込んでください。
熱くならない		
煙が出る	初めてのご使用ですか?	生産時に必要な油分が加熱されて煙が出る場合があります。使用開始後、短時間で解消されます。
	長期間不使用の状態ではありませんでしたか?	使用開始後、短時間で解消されます。解消しない場合は使用を中止し、「弊社サービスセンター」までご相談ください。
電源プラグが異常に熱い	コンセントの差し込みがゆるくなってきていませんか?	製品本体または、コンセントに問題があります。使用を中止し、「弊社サービスセンター」までご相談ください。
ドリップが開始しない	給水タンクが空の状態ではありませんか?	給水タンクに水を入れてください。
バスケットからコーヒーが溢れる	フィルターが取り付けられていますか?	フィルターを正しく取り付けてください。
	コーヒー粉を40g以上入れていませんか?	適正な量のコーヒー粉を入れてください。
コーヒーが薄い	コーヒー粉を増やす (Max 約40g)、水の量を減らす、深煎りのコーヒー豆を使用するなどお好みで濃さを調整してください。	
コーヒーが粉っぽい	フィルターがメッシュタイプのため、紙フィルターに比べると目が粗く、抽出されたコーヒーにコーヒーの粉が混ざることがあります。気になる場合は、市販の紙フィルター(2~4杯用)をご使用ください。	
お湯の出が悪い ドリップに時間がかかる	『給水タンク』が水アカなどで汚れていませんか?	クエン酸洗浄をおこなってください。 ※p.8「お手入れ方法」を参照してください。

製品仕様

製品名	ドリップコーヒーメーカー
様式	ドリップ式
定格電圧	AC100V
定格周波数	50-60Hz
定格消費電力	600 W
温度ヒューズ	192℃
最大使用水量	約650ml(約カップ4杯分)
保温装置の有無	有(保温温度:70~75℃)
サイズ	約 W130 × D185 × H260mm
重量	約 960g(コーヒーサーバー含む)
電源コード	約 1m
セット内容	本体、フィルターバスケット、メッシュフィルター、 コーヒーサーバー、計量スプーン
材質	本体:ステンレス・PP・鋼・シリコン(チューブ) フィルターバスケット:PP メッシュフィルター:PP コーヒーサーバー:ガラス 計量スプーン:PP

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

自宅焙煎でもっと美味しいコーヒーはいかがでしょうか？

ホームロースター RT-01

生豆を入れてボタンを押すだけ。
誰でも手軽に自宅焙煎できる家庭用焙煎機。



製品コード	KLRT-001B
本体サイズ	約 W208 × D175 × H246mm
本体重量	約 1.4kg
焙煎可能量	約 40~60g (1回あたり)
付属品	掃除ブラシ、計量スプーン

[www.lithon.co.jp/product/
cooking/ホームロースター-rt-01](http://www.lithon.co.jp/product/cooking/ホームロースター-rt-01)



保証書

保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービスセンターにご依頼ください。

※この保証書は販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書がなければ無効となります。

製品コード	KDCF-002	製品名	ドリップコーヒーメーカー CF-02
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：1年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号		
※販売店	住所・店名		
	電話番号		

店舗印

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入(もしくは押印)してください。

保証規定

- 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料保証いたします。弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参・ご提示の上、弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外となります。
 - 弊社「お客様サービスセンター」以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
 - お客様の過失・不注意(使用上の誤り、製品をぶつけたり落下等による強い衝撃を与えるなど)による故障及び損傷
 - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合
 - 火災・地震・その他の天災事変による故障及び損傷
 - 本書の掲示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 他人へ譲渡した場合
- レンタルなどによる貸出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

発売元 **ライソン株式会社**
〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

お客様サービスセンター
TEL 06-6789-1199
〔月～金(祝日除く)10時～16時〕